

施策コード	811	施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
管理事業	行財政改革推進事業	枚数	1枚のうち 1枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 行財政改革推進事業	企画財政室	指定管理者制度の効果的な運用、外郭団体の在り方に関することなど、市の事務の適切な執行を徹底するとともに、効果的かつ効率的な持続可能な行政運営を推進する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 1,751	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>	職員のワーク・ライフ・バランスの実現を図り、質の高い公共サービスを効果的かつ効率的に提供するため、業務の総量を減らす業務プロセスの改善を推進する。 また、令和2年4月1日に予定している中核市移行に伴い、包括外部監査及び個別外部監査を導入するため、本事業を拡充する。	拡充

[施策コード・施策] [管理事業]
この評価シートの施策と管理事業の名称を記載しています。

[決算額]
評価対象年度の事業費の決算額を記載しています。
千円未満は、四捨五入しています。

[評価の視点]
実施した予算事業について、5つの視点から振り返りを行い、課題のあった視点について、チェックをしています。各視点の考え方は、別紙のとおりです。

[実施区分]
その事業を市単独で行っているのか、法令等で実施する義務があるのかを選択しています。

[選択肢]

- ・事業全体が法定事務
- ・事業の一部が法定事務
- ・市が独自に実施している事務

[今後の方向性]
管理事業や施策に対する貢献度、課題などを踏まえて今後の事業の方向性について評価しています。

[選択肢]

- ・拡充
- ・継続
- ・縮小又は再構築など

[事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題]
課題のある視点として、評価の視点欄にチェックを入れた項目について、その課題についての説明や事業そのものの課題、施策推進への貢献に関する課題を記載しています。
評価を実施した時点で、既に課題に対応している場合は、その内容を記載します。

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤			
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円)	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>		

[上記以外の予算事業]
一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業を記載しています。

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業はこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課
一般事務事業	〇〇室		
〇〇施設管理運営事業	〇〇室		